



町長室だより

築上町長 新川 久三



梅の蕾も膨らみ始め、春の兆しが訪れつつある今日この頃。町民の皆様には、ご清栄の事と存じます。

大河ドラマ「軍師官兵衛」終了

大河ドラマ「軍師官兵衛」が昨年未終了し、本町は敗者の町の築上町であるというピーアールを一年からして参りました。

大河ドラマ総括責任者の中村高志氏、時代考証の大和田哲男氏等々を招き、シンポジウムを始め諸行事を催して参りました。そして、ドラマ最終回に併せて宇都宮鎮房役の村田雄浩氏を招聘してのトークショーを行いました。

テレビの放送では昨年8月24日の宇留津城の戦いが放送され、翌週から宇都宮鎮房が3週登場しました。そしてドラマ放送の終わりにドラマ関連の名所古跡の紀行が紹介されますが本町の紹介が5週ありました。お陰で築上町を訪れ

る所縁の地巡りの人達で賑つていきます。メタセの杜、寒田のまごちの里等では売り上げ増になったのではないかと思います。

1月16日に大牟田市でゴミ処理の会議があり、熊本県玉名郡玉東町まで足を伸ばし同町木の葉にある宇都宮神社にお参りをしました。宇都宮神社は鎮房の息子朝房が官兵衛に焚殺され、祭られている神社です。

1月21日には大分県国東市国見町の郷土誌会の招聘を受け、宇都宮氏に関わる内容の講演をしました。

合併記念日と消防出初式

1月10日に合併10年目を迎え、今年度記念式典を催したく考えています。

同日に築上町消防団の出初式がありました。昨年は火災が6件あり、年末には落雷による火災が2件発生しました。被災された方にはお見舞いを申し上げます。

百歳の誕生日迎える

12月19日、下別府の山中スズ子さんが百歳の誕生日を迎えられました。山中さんは、非常に元気で新聞を毎日読んでいるそうです。

お祝い状を読んで手渡しをしたら大いに喜んでいただき、私も大変嬉しい気持ちになりました。世間話にも関心を示し本当に素晴らしい方です。

1月1日は東八田の永尾ヤスエさんが百歳の誕生日を迎えられ、1月4日にお祝いに参りました。

永尾さんは車椅子生活ですがお元気そうで、お祝い状を読んだ後、家族の方が「町長がお祝いに来てくれたよ」と説明すると、にっこり笑みを浮かべて判っていたいただきました。永尾さんのご主人泰造さんも百歳のお祝い状を受けており、そろって百歳を超える夫婦は滅多に無いのではないのでしょうか。

ご両人には健康に留意していただき、ご長寿をお祈りして今月のメッセージとします。

町民の皆様にとって災害の無いようにお祈りしています。一番寒い時期でもあり風邪を引かないようにご自愛ください。

九州八県赤十字大会 新川町長 金色有功章受賞

11月13日、平成26年度九州八県赤十字大会が福岡国際会議場で開催され、新川町長が金色有功章を受賞しました。金色有功章は、在職12年以上の分区長に贈られるもので、在職12年2箇月（平成26年3月31日現在）の新川町長は、その業務功労を認められ、日本赤十字社名誉副総裁である常陸宮妃殿下から直々に表彰を受けました。

